令和　7年　2月12日

加　賀　市　長

（担当　総務部管財課）

見 積 依 頼 書

下記のとおり見積徴収を行いますので、見積書を提出されるようお願いします。

物 件 名 等	聴覚障害者用情報受信装置
見積提出期限 及 び 場 所	令和　7 年　2 月 20 日　　午前 11 時 00 分 加賀市役所　総務部　管財課
見積書宛名	加賀市長　宮元　陸
納 入 期 限	令和　7 年　3 月 31 日
納 入 場 所	危機対策課
落 札 方 法	総価落札
注意事項	1　指定日時までに提出されない場合は、見積をご辞退されたものと解釈させていただきます。 2　会社にあっては社印、代表者印を、個人についても記名捺印をお願いいたします。 伺 番 号 第 0000394 号

品　　目　　明　　細

年　度　令和 6 年度

件　名　聴覚障害者用情報受信装置　　伺 番 号 0000394

No.	品　名	消耗品・備品・報償品（単位：個）	分類番号	001-002-000
1	規　格	別紙仕様書のとおり		
	数　量	1 個		
No.	品　名		分類番号	
2	規　格			
	数　量			
No.	品　名		分類番号	
3	規　格			
	数　量			
No.	品　名		分類番号	
4	規　格			
	数　量			
No.	品　名		分類番号	
5	規　格			
	数　量			
No.	品　名		分類番号	
6	規　格			
	数　量			
No.	品　名		分類番号	
7	規　格			
	数　量			

物 品 購 入 仕 様 書

① 物 品 名	聴覚障害者用情報受信装置
② 用 途	災害時に避難所のテレビにて聴覚障害者むけの 情報配信を行うため
③ 仕 様	品名 聴覚障害者用情報受信装置 本体寸法 207×30×130mm 本体重量 445g ※災害時にテレビにて緊急のリアルタイム手話放送を 見ることができるもの 同等品可
④ 数 量	1個
⑤ 納 入 場 所	加賀市危機対策課
⑥ 納 入 期 限	令和7年3月 31 日
⑦ そ の 他	物品が揃い次第直ちに納入すること。

担当課名 危機対策課　　担当者名 田端　電話 72-7890(直通)

国際標準規格 H.702 準拠

日常生活用具給付等事業対象品

聴覚障害者用情報受信装置

令和2年度
バリアフリー・ユニバーサルデザイン
推進功労者表彰
内閣総理大臣表彰受賞

説明動画を
ご覧いただけます。

音はありません

「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」対応機器

アイ・ドラゴン4

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

ASTEM 株式会社アステム

販売元 株式会社アステム
問合先 株式会社アステム カスタマーセンター
TEL 06(4801)9730 FAX 06(4801)9316

2024.11

24時間 365日「目で聴くテレビ」

アーカイブで手話番組を見る

約2,500本もの手話番組を掲載

国際手話

デフリンピック

ぼうさいのこころえ

「アイ・ドラゴン4」のトップ画面

リアルタイムで手話・字幕放送を見る

手話も字幕もない地上波番組に対応した手話通訳と字幕を配信します

通常のリアルタイム手話・字幕放送

※地上波番組に字幕が入っている場合は、「目で聴くテレビ」の字幕は配信しません

現在配信している番組

- ■NHK「列島ニュース」（隔週火曜日 13:05～13:55）
- ■NHK「ニュースウオッチ 9」（毎週水曜日 21時～22時）
- ■TBS 系列「ひるおび」（毎週木曜日 11時55分～13時55分）

緊急災害時のリアルタイム手話放送

6強以上.　NHKの災害放送

緊急災害時は光警報器で配信をお知らせ

※現在は、NHKの緊急災害放送には字幕が入っているため、手話通訳のみ配信しています

接続例

通常のリアルタイム手話・字幕放送や緊急災害時のリアルタイム手話放送をご覧いただくには、地上デジタル放送が受信できる環境が必要です

仕 様			
製品名	アイ・ドラゴン 4	型 番	SC4.0ip/D
定格電圧	DC12V 2.0A	消費電力	最大 24W
本体寸法	207mm×30mm×130mm（W×H×D）		
本体重量	445g	使用環境	0°～40°（結露なきこと）
接続端子	地上波 UHF アンテナ入力 ×1　BS アンテナ入力 ×1 HDMI 端子 ×1　LAN 端子（10Base-T/100Base-T） 光警報機端子		
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n 2.4GHz		

付属品

・取扱説明書・リモコン・リモコン用乾電池・保証書・B-CAS カード
・AC アダプタ・光警報器・LAN ケーブル（5m）・HDMI ケーブル
・アンテナケーブル・分配器

「アイ・ドラゴン4」利用に必要な環境

・インターネット環境（下りのスピードで 10Mbps 程度）
・地上デジタル放送が受信できる環境

※ご購入前に「アイ・ドラゴン 4」のお貸出しも可能です

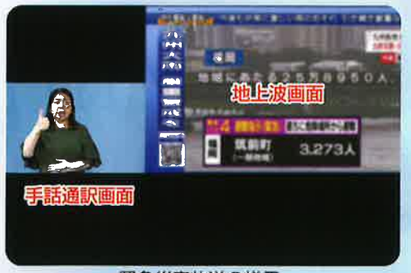
ASTEM
販売元　株式会社アステム
〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 スターポート
アイ・ドラゴン カスタマーセンター
TEL 06-4801-9730　FAX 06-4801-9316
メール infodragon@astem-co.co.jp

本体金額 88,900円（税込）
別途、受信料132,00円（税込）/年が必要です

本体金額と受信料を5年分または3年分をまとめてお支払いいただくこともできます

本体・受信料 5年分込料金	154,900円（税込）
本体・受信料 3年分込料金	128,500円（税込）

災害時の放送と情報提供



緊急災害放送の様子

緊急災害放送

1. 光警報器が点滅し、緊急災害放送の開始をお知らせします
2. 緊急災害放送に対応した手話と字幕を配信します
   （放送に字幕がある場合は手話のみ）
3. 独自取材による災害特別番組を放送します

福祉避難所に「アイ・ドラゴン4」の設置を

聴覚障害者はもとより避難された方全員の情報保障のために、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法対応機器」として「アイ・ドラゴン4」を避難所となる公共施設や聴覚障害関連施設に設置することを要望、平常時には防災体験会を開催、「個別避難計画」作成の場としての活用をご提案しています。

「緊急災害放送」　主な配信実績

2004年　新潟県中越地震　2005年　JR西日本福知山線事故など
2007年　能登半島地震/中越沖地震など
2008年　岩手宮城内陸地震/岩手沿岸北部地震など
2009年　静岡県沖地震/台風18号など
2010年　チリ大地震による太平洋沿岸大津波警報など
2011年　東日本大震災
2016年　熊本地震/台風10号/鳥取県中部地震/福島県沖地震/茨城県北部地震
2017年　九州北部豪雨/台風5号
2018年　大阪北部地震/西日本豪雨/台風21号/北海道胆振東部地震/台風24号
2019年　台風10号/台風19号など　2020年　九州豪雨/コロナウイルス関連
2021年　福島県沖地震/九州南部大雨/広島豪雨/コロナウイルス関連
2022年　福島県沖地震　2023年　令和5年奥能登地震
2024年　令和6年能登半島地震

2011年3月の東日本大震災では、
衛星中継車を被災地に派遣

情報格差解消のために一共同の広がり

- 全国の障害者を対象に、地デジ移行説明会を実施
- ITU-T SG16 関連の会議に参加
- IPTV アクセシビリティコンソーシアムと連携し、セミナーを開催
- 総務省テレビジョン放送における手話通訳育成事業
- デジタル活用支援における障害者向け教材・動画の情報保障・アクセシビリティ対応

調査・研究事業

「きのくにの手」（和歌山）で開催した「緊急災害時における聴覚障害者の情報伝達保障支援活動」（2019年）

- 知的障害者を対象としたテレビ放送に関する調査・研究（公益財団法人 放送文化基金、2014年度）
- 手話放送の充実に資する専門人材研修事業（公益財団法人 放送文化基金、2018年度）
- 緊急災害時における聴覚障害者の情報伝達保障支援活動（公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団、2018年度）
- 聴覚障害者における IPTV 情報アクセシビリティの標準化の動向に関する調査（一般社団法人 情報通信技術委員会、2019 年度）

きこえない人・きこえにくい人が主人公のテレビ局

目で聴くテレビ

手話と字幕の番組

「目で聴くテレビ」のトップ画面

目で聴くテレビ
26年目！

番組キャラクター
eye龍（あい・ろん）

「目で聴くテレビ」はきこえない人やきこえにくい人、手話に関心のあるすべての人のための放送局です。

きこえない人自身がキャスターやカメラマンとして番組制作に参加。

ニュースや地域の話題からスポーツ、手話学習、災害時の情報まで、手話言語と字幕でさまざまな情報を発信しています。

Let's Sign! 国際手話

第24回夏季デフリンピック競技大会
カシアス・ド・スル（ブラジル）2022年

西日本豪雨の被災地を取材

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

障害者放送通信機構では情報保障という観点を中心に、SDGsに積極的に取り組んでいます。

認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）
障害者放送通信機構
〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 スターポート
FAX 06-6242-6502　TEL 06-6242-6501
http://www.medekiku.jp

認定NPO法人 障害者放送通信機構　設立とあゆみ

1998年　9月　財団法人全日本ろうあ連盟と社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会などが中心となり、障害者放送通信機構（当時はCS聴覚障害者予備実験放送統一機構）を設立、聴覚障害者のための手話と字幕の番組の放送を開始

2001年　4月　KBS 京都放送で「目で聴くテレビ KYOTO」放送開始
　　6月　特定非営利活動法人（NPO法人）として認証

2002年　3月　文化庁からリアルタイム字幕配信事業者の指定を受け、同年5月のワールドカップサッカー開幕式特別番組を皮切りに、リアルタイム字幕配信を開始
　　4月　tvk テレビ神奈川で「目で聴くテレビ KANAGAWA」放送開始

2003年　4月　「アイ・ドラゴンⅡ」が聴覚障害者用情報受信装置として、CSアンテナ、緊急警報装置とセットで厚生労働省より身体障害者日常生活用具に指定

2006年 12月　内閣府より「バリアフリー化推進功労者表彰」を受賞

2015年　9月　認定特定非営利活動法人（認定 NPO 法人）として認証
　　10月　「目で聴くテレビ」の字幕・手話・音声解説付与の技術をきっかけとして、ITU-T（国際電気通信連合の電気通信標準化部門）において「IPTV のアクセシビリティに関する国際規格（H.702）」が標準化

2016年 11月　ITU（国際電気通信連合）・IPC（国際パラリンピック委員会）より、アプリケーションチャレンジ公的部門で最優秀賞受賞
一般社団法人情報通信技術委員会において「IPTV のアクセシビリティに関する国際標準規格（H.702）」の国内版規格（JT-H702）が標準化

2019年　2月　国連広報省と連携するエッセル財団よりゼロ・プロジェクト アワード受賞
　　5月　第56回ギャラクシー賞受賞（報道活動部門）

2021年　5月　国立大学法人 岩手大学、大学共同利用機関法人自然科学研究機構、「目で聴くテレビ」の受信機製造メーカーである株式会社アステムの3団体で「アイ・ドラゴン 4」の機能を広範囲に警報を周知するシステムへと拡張する可能性に関する共同研究契約の締結

「目で聴くテレビ」の放送

IPTV「目で聴くテレビ」

●毎週火曜日午後9時更新
以降１ヶ月間はいつでもご覧いただけます。
アーカイブは24時間いつでもご覧いただけます。

地上波テレビ

●SUN-TV（サンテレビ）
毎週火曜日 午前8時～8時30分

●KBS（京都テレビ）
毎週木曜日・火曜日（再放送）午前8時～8時30分

●TVK（テレビ神奈川）
毎週金曜日 午前8時～8時30分

「目で聴くテレビ」を見るには

「アイ・ドラゴン4」が必要です

「アイ・ドラゴン4」は、身体障害者日常生活用具として市区町村から給付を受けることができます。

▶「アイ・ドラゴン4」の4つの機能

1. 「目で聴くテレビ」オリジナル番組を見る
2. 手話番組アーカイブを見る
   番組一覧から、24時間いつでも見たい番組を選択して見ることができます（2023年5月現在、約2,000本以上）
3. 「リアルタイム手話字幕放送」を見る
   地上波の番組に字幕や手話をつけて見ることができます
   ※「目で聴くテレビ」が字幕・手話通訳を行っている番組に限ります
4. 災害時に緊急のリアルタイム手話放送を見る
   ※光る警報器で緊急災害放送の開始をお知らせします

「アイ・ドラゴン４」を製造する（株）アステムは2020年12月に「令和２年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰内閣総理大臣賞」を受賞しました

「目で聴くテレビ」をごらんいただくには、インターネット環境が必要です。

リアルタイム手話字幕放送とは

地上波のニュースや情報番組などに対応した手話と字幕を配信します。

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）助成事業

オリジナル番組

オリジナル番組とは、障害者（特にきこえない人やきこえにくい人）と手話に関する情報や、スポーツ・娯楽などの番組を制作し、配信するものです。

▶「アイ・ドラゴン」シリーズは、個人ユーザーのほか、全国各市区町村の公共施設や福祉避難所（約250か所）などに設置されています。

いま人気のアーカイブ手話番組

- 第24回夏季デフリンピック ブラジル大会
- 全国高校生手話パフォーマンス甲子園
- Let's sigh! 国際手話
- 手話くらべ
- 新・物語のとびら
- 知っておこう! ぼうさいのこころえ
- 全国ろうあ者大会
- JFD（全日本ろうあ連盟）レーダー
- 各地の情報提供施設制作番組
- 月曜男の手話漫談
- 手話言語の国際デー記念イベント
- 電話リレーサービスの制度化を考えるシンポジウム
- 障害者権利条約/建設的対話行われる
- もっともっとみずもっと
- 目で聴くQUIZ
- 今村彩子のドキュメンタリー
- おおだてのぶひろ監督のコーナー

聴覚障害者用情報受信装置
アイ・ドラゴン4